

ステップ 設立準備委員会の結成

いよいよ設立準備委員会の結成です。

設立準備委員会のメンバーは、キーパーソンを含む推進グループだけではなく、その地域の学校、スポーツ団体、自治体など共通理解ができた様々な関係者から参加してもらうことが望ましいです。

順調に設立したクラブの多くは、実際に動ける委員を選出しているところが多いようです。名前だけの充て職であったり、いくつもの役員を兼務している人が多いクラブは、設立にむけた準備委員会が上手く機能しないことがあります。

そのような意味では、地域住民の方々が主体的になるため、自治体担当者もオブザーバー的な存在になるような参加の仕方が望ましいといえます。

設立準備委員会では設立総会に向けて、以下の必要な準備作業をおこなっていきます。

①	クラブの理念や目的の明文化。設立趣意書、各種規約等の作成
②	先進事例の視察・調査(県内外で活動中の総合型地域スポーツクラブの実情調査)
③	クラブの基本的な枠組み(組織体制のあり方)の策定、活動拠点施設の確保、スポーツ大会などの事業計画の策定、予算案と資金計画(特に会費の扱いについて)など
④	指導者やスタッフの募集
⑤	会員の募集方法(入会手続きや案内の作成、会員管理システムなど)
⑥	設立総会の準備(役員を選任と依頼、資料の作成、会場準備、案内等)
⑦	事務局体制の確立 (事務局の拠点施設となる場所、事務用品の購入、専用電話の設置など)